



開校二年目の歩みを糧に－「自立・探究・共生」の結実

校長より

校庭の桜のつぼみも少しずつ膨らみ始め、春の訪れを感じる季節となりました。先日、本校2期生となる10名の卒業生が、晴れやかな表情でこの学び舎を巣立ちました。開校2年目という、本校にとって大切な一步を刻んだこの一年、保護者の皆様、地域の皆様には、いつも温かく見守っていただき、心より感謝申し上げます。

今年度、私たちが生徒たちと共に大切にしてきたのが「自立・探究・共生」という本校の教育目標です。その成果がもっとも輝いたのが、今月行われた2つの大きな行事でした。

「9年生を送る会」では、8年生が中心となり、みんなで楽しめる工夫を凝らしてくれました。9年生チームと7・8年生混合チームで、大縄跳びやクイズに夢中になって挑む姿は、互いを認め合い、助け合う「共生」の形そのものでした。ミッションをクリアしようと知恵を出し合う様子には、自ら課題を見つけて解決する「探究」の心もしっかりと育てていることを感じ、胸が熱くなりました。

そして、卒業証書授与式。10名の卒業生が見せた、凛とした立ち居振る舞いや、心に響く合唱『桜ノ雨』からは、自分の足で未来へ踏み出そうとする「自立」の決意が伝わってきました。この少人数の絆が生み出した温かな伝統は、在校生たちの心にしっかりと種をまいてくれたはずで

す。教育は、学校だけで完結するものではありません。家庭や地域の皆様という大きな応援団があってこそ、生徒たちは安心して「探究」し、のびのびと「共生」の心を育てることができます。この一年間で得た自信を力に変えて、来年度も生徒たちが自分たちらしく輝ける学校を創ってまいります。一年間、本当にありがとうございました。

笑顔でつないだ9年生を送る会



3月5日、本校のリーダーとして「自立・探究・共生」の目標を体現してきた9年生への感謝を込め、「9年生を送る会」を開催しました。開校2年目の伝統を築こうと頑張った先輩たちを、8年生を中心とした実行委員会が心を込めてもてなしました。

今回の目玉は、学年の垣根を越えた「運動&クイズラリー」です。大縄跳びやバスケットボール、校内を巡るクイズなど、計25ものミッションに班全員で挑みました。特筆すべきは、バレーボール部員には厳しいスパイクが飛ぶ一方で、部外生徒には優しいチャンスボールが送られるといった、誰もが輝けるための工夫です。失敗しても校内の「復活カード」を探して再挑戦する生徒たちの姿には、まさに「探究」と「粘り強さ」が感じられました。

最後には、在校生から思いの詰まった手作り花束が贈られました。9年生が残してくれた素晴らしい伝統を糧に、来年度も生徒一人ひとりが自立し、共に高め合える学校を創っていきましょう。

新たな一步へ ～ 規律と感動に包まれた第2回卒業証書授与式



3月10日、うららかな春の光の中、本校体育館にて「第2回卒業証書授与式」を挙行了いたしました。卒業生10名は、本校2期生として「自立・探究・共生」の精神を胸に、立派な伝統のバトンを後輩たちへと繋いでくれました。

式典では、一人ひとりに卒業証書を手渡しました。その真っ直ぐな眼差しと、返事の響きからは、義務教育を終え、自らの足で未来を切り拓こうとする「自立」の決意が伝わってきました。在校生代表による送辞、そして卒業生代表による答辞では、共に過ごした日々を慈しむ「共生」の心が通い合い、会場は温かな感動に包まれました。

式の終盤、卒業生が心を込めて歌い上げた合唱『桜ノ雨』は、体育館の隅々にまで響き渡り、3年間（本校では2年間）の足跡を刻む素晴らしいものでした。

卒業生のみなさん。皆さんがこの学び舎で育んだ誇りと絆は、この先どんな困難に出会っても、皆さんを支える確かな力となるはずで

す。本校の良き伝統を築いてくれたことに深く感謝し、皆さんの前途が光り輝くものであることを、職員一同、心より願っています。